

平成 28 年 4 月 6 日
商 工 中 金

商工中金が富山第一銀行と協調し、ヴィレッジ・セラーズ株式会社に対して 総額 1 億 6 千万円のシンジケートローン型 ABL を組成！

商工中金は、中小企業の皆さまの多様な経営課題やニーズにお応えするために、先進的な金融手法を開発して、資金調達の円滑化と多様化の実現をサポートしています。

商工中金（高岡支店）は、ヴィレッジ・セラーズ株式会社（本社：富山県氷見市、代表者：コーエン・リチャード・ブライトン・コリン氏）に対し、富山第一銀行（氷見支店）と協調して、“ワイン”を担保とする総額 1 億 6 千万円のシンジケートローン型 ABL を組成しました。

本件は「経営者保証に関するガイドライン」の主旨を踏まえ、商工中金・富山第一銀行と経営者（＝企業）の十分なリレーションが構築され、事業方針や業績について詳細な開示及び定期的な報告があること等を条件（誓約事項）に、代表者本人の保証を求めない「停止条件付連帯保証」を採用しています。

ヴィレッジ・セラーズ株式会社は、オーストラリアやニュージーランド、北南米等の生産者と強いパイプを持つワイン専門の輸入業者で、首都圏のレストランやホテル等に販売しています。

今回、同社の事業のライフサイクルに着目した ABL のスキームを導入することで、従来は担保として利用されることのなかった商品や売掛金などの「商流」を一括で資金調達に活用できることになりました。同社は、調達資金を商品仕入等に利用します。

商工中金は、今後もこうした取組みにより、多様化するお取引先の資金調達ニーズにこたえ、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローン型 ABL の概要】

組成金額	1 億 6 千万円
アレンジャー兼エージェント	商工中金
ジョイント・アレンジャー	富山第一銀行
契約締結日	平成 28 年 3 月 31 日

【ヴィレッジ・セラーズ株式会社の概要】

所在地	富山県氷見市上田上野 6-5	資本金	6,750 万円
代表者	コーエン・リチャード・ブライトン・コリン	従業員数	22 名(平成 28 年 3 月現在)
業種	酒類卸売業	設立	平成 4 年 7 月

1. ABL（アセット・ベースト・レンディング）とは

在庫が販売されて売掛金となり、売掛金が回収される過程の「事業のライフサイクル」に着目し、在庫・売掛金を一体として担保取得し、極度枠を設定するスキームを言います。

商工中金のABLモデルでは、原則としてこの「事業のライフサイクル」のみを貸付の主要な引当てとするものであり、お借入される企業の不動産、機械設備もしくは、有価証券を担保としたり、または代表者の個人の信用力に過度に依存したりすることを想定していません。その意味で商工中金のABLモデルは、動産・不動産や債権を個別に担保と捉えてきた従来型の融資実務とは根本的に発想を異にする取組みであり、中小企業の資金調達に大きく寄与するものです。

2. ABLスキーム図

